



スーパー グローバル ハイスクール

# 佐高 SGH通信 2017

No. 19 (2017年7月20日発行)

## SGHクラブ「フランス語班」始動！

SGHクラブの中で「フランス語班」が発足し本格的に活動を始めました。フランス語は、**オリンピックの第一公用語**で、**国連**では英語に次ぐ公用語になっています。また、**国際会議や学術・芸術分野**などでもフランス語が使われることが多く、英語とフランス語がわかると、世界での活躍の舞台が格段に広がると言われています。2020年のオリンピックでは、フランス語圏のお客さんも多数来日することでしょう。こうした中、**SGHクラブの活動の一つ**として、フランス語の学習を始めました。

高校メンバー



中学メンバー



講師は、**片柳哲也先生**です。以下、片柳先生のインタビューと生徒の意気込みを紹介します。

Q1 最初にフランス語を習得しようと思ったきっかけは何ですか。

→教員になる前に、輸入の仕事でフランス語を使うようになったのがきっかけです。また、佐野や足利の国際交流協会やユネスコ協会の活動で、南米の人たちを相手にスペイン語を使うことが多くなりました。

Q2 フランス語以外に話することができる言語はありますか。

→スペイン語も専門としています。それ以外には、ロシア語、イタリア語、ポルトガル語等です。

Q3 フランス語講座について一言お願いします。

→まずは、楽しみながらフランス語を学び、フランス語検定取得や東日本高校生暗唱コンクール出場を目指していきたいと考えています。また、英語力も同時に伸ばしてもらおうと思います。フランス語圏の人たちとの交流会も楽しみにしてください。

私は、国際学部や外国語学部に興味があるので、学部選びの参考として今回フランス語を学ぶことにしました。実際にフランス人の方と交流する機会もあるので、最終的には会話ができるくらいまで上達するよう頑張りたいです。 高2-1 青木 真紘

私は、多言語を学びたかったので、フランス語を勉強することにしました。フランス語はオリンピックの第一公用語としても使われているので、東京オリンピックまでに身に付けられるように頑張りたいです。 高2-1 佐藤 亜海

自分にはフランス人の叔父がいます。今は英語での会話しかできませんが、本講習を受けてフランス語で叔父と会話することができるレベルにまでもっていきたいと思います。 高1-1 吉田 紅介

僕は将来海外で仕事をしたいと思っています。そのために、英語はもちろんフランス語でもたくさんの人と話すことができるように、本講座を受けて頑張りたいです。 中2-2 長竹 真輝

僕がSGHフランス語班で目標にしているのは、フランス語圏の人と日常会話ができるようになることです。オリンピックでは、フランス語が公用語として使われています。そこで、数年後の東京オリンピックで通訳のボランティアをしたいと考えています。 高1-3 臼居 諒馬

私はフランス語班に入り、フランス語圏の人々と交流したり、フランスの歌を歌ったりしながらフランス語を楽しく学んでいきたいと思っています。また、フランス語検定の取得や、東日本高校生暗唱コンクールの出場を目標にして頑張りたいと思っています。 中2-1 後藤 秋浜